

# グリーにおけるバーチャル株主総会

～ 実施事例 ～

---

2021年3月15日

グリー株式会社 松村真弓

## 1. グリー株式会社の紹介

## 2. グリーにおけるバーチャル株主総会の実施事例

2.1 ハイブリッド出席型バーチャル株主総会実施概要

2.2 実施事例一覧

2.3 個別解説

## 3. バーチャルオンリー株主総会

## 4. 参考資料

## ■ 会社の概要

社名	グリー株式会社（英名：GREE, Inc.）
業種	情報・通信業
事業内容	ゲーム事業、広告・メディア事業、ライブエンターテインメント事業

## ■ 対話の深化を目的として、数年前からIT技術を株主総会に活用

回号	年	施策	
		総会当日	総会后
第13回	2017年	—	360°オンデマンド動画配信
第14回	2018年	—	ダイジェスト動画オンデマンド配信
第15回	2019年	ハイブリッド参加型バーチャル株主総会 (双方向参加型)	オンデマンド動画配信
第16回	2020年	ハイブリッド出席型バーチャル株主総会	オンデマンド動画配信

### ■ 全体概要

<p><b>実施概要</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 日時：2020年9月29日(火) 14:00開会（13:30開場）</li> <li>■ 会場：グリー本社（受付：エントランス、本会場：ラウンジ）</li> <li>■ 株主数：27,987名（2020/6/30現在議決権を有する株主数）</li> <li>■ 物理出席株主数の見込み：最大15名 （感染対策のため入場数を制限。過去3年平均は約220名）</li> </ul>
<p><b>議案</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第1号議案 剰余金の配当の件</li> <li>■ 第2号議案 定款一部変更の件</li> <li>■ 第3号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く)9名選任の件</li> <li>■ 第4号議案 監査等委員である取締役3名選任の件</li> <li>■ 第5号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く)の報酬額決定の件</li> <li>■ 第6号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く)に対する 株式報酬型ストック・オプションとしての新株予約権の報酬額及び内容決定の件</li> <li>■ 第7号議案 監査等委員である取締役の報酬額決定の件</li> <li>■ 第8号議案 資本金の額の減少の件</li> </ul>
<p><b>特徴</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ハイブリッド出席型バーチャル株主総会実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>・株主総会当日のライブ配信は株主限定</li> <li>・事前申込制を採用（物理出席及びインターネット出席の両株主）</li> <li>・事前質問を受付</li> <li>・役員の一部もインターネット経由で出席（オンライン会議用アプリを利用）</li> <li>・株主総会当日集計を行い、その結果を株主総会中に発表</li> <li>・インターネット出席株主からも動議を受付</li> </ul> </li> </ul>

### ■ 実施事例集（論点別）\*

参加型・出席型共通の論点	
(1)	バーチャル株主総会の配信方法
(2)	取締役等のバーチャル出席
(3)	インターネット等で出席する取締役等の議決権の行使
(4)	株主のバーチャル参加・出席の事前登録
(5)	インターネット等の手段による株主への通知
(6)	肖像権等への配慮
(7)	リアル株主総会の会場

出席型の論点	
(8)	配信遅延への対応
(9)	通信障害対策 <span style="float: right;">解説</span>
(10)	本人確認（なりすまし対策を含む）
(11)	株主総会の出席と事前の議決権行使の効力の関係
(12)	質問の受付・回答方法 <span style="float: right;">解説</span>
(13)	動議の取扱い
(14)	賛否の確認方法 <span style="float: right;">解説</span>

### ■ システム等の環境整備

第三者が提供する株主総会専門システムのサービスを利用し、質問・動議の取扱い等について、自社のニーズに併せてカスタマイズして実施した

【画面イメージ】



### ■ 事前質問受付の実施、事後に質問等を公表

事前の質問受付を実施、株主の関心が特に高い事項については、株主総会当日に回答した。なお、個別の回答はしかねる旨を事前に招集通知等に記載した。また、総会後に自社サイトで質問と回答をセットで公表した。

#### 【招集通知】

##### 2. 事前質問の受付についてのご案内

受付期間：2020年9月9日(水)午後1時～2020年9月23日(水)午後6時30分  
 ご質問は株主総会の目的事項に関する内容に限らせていただきます。株主の皆様のご関心が特に高い事項については、株主総会当日に回答させていただきますが、個別の回答はいたしませんので、あらかじめご了承のほどお願い申し上げます。

##### 【受付方法】

- ・「グリー株主総会Portal」に接続
- ・ID（株主番号）、パスワード（郵便番号）を入力の上ログイン
- ・株主様専用ページにて「ご質問申込み」ボタンを押下

#### 【質問と回答一覧イメージ】

##### グリー株式会社 第16回定時株主総会 株主様からのご質問等（事前質問および当日のご質問等）

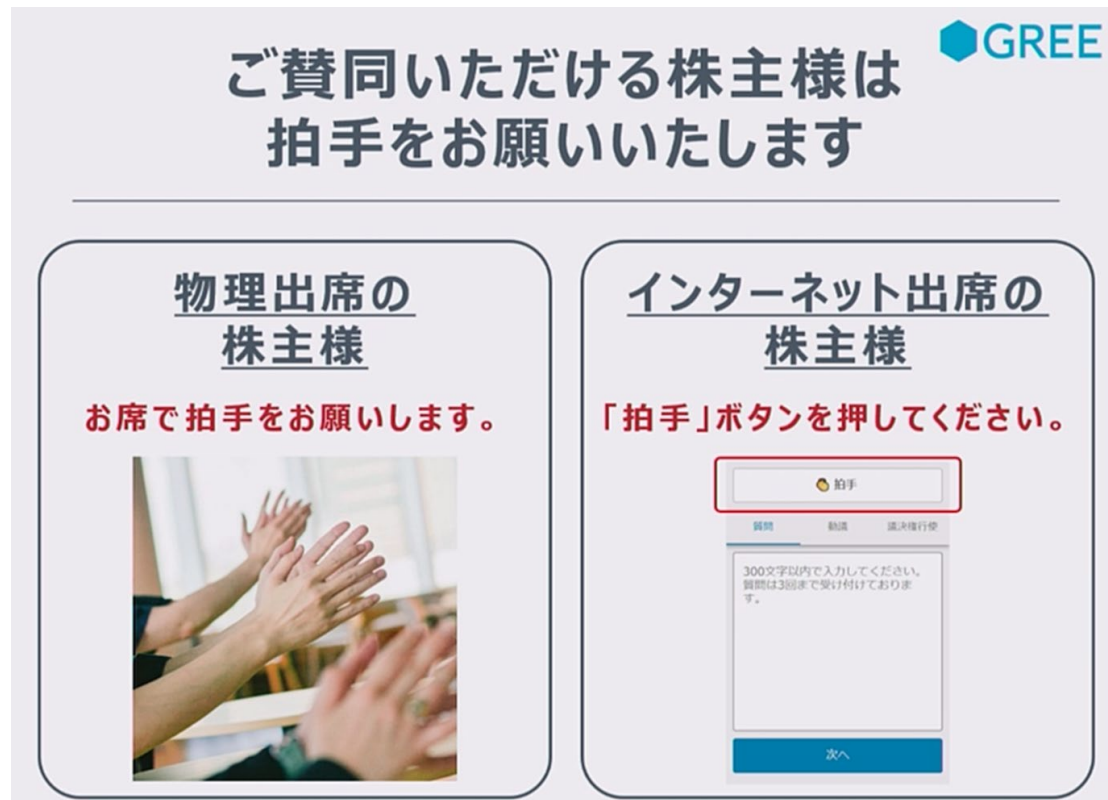
先般は、当社株主総会にご参加いただき、誠にありがとうございました。  
 株主総会当日の質疑応答では、会議の目的事項への関心度が高いご質問、および多くの株主の皆様からご関心を示されたご質問を中心に公開させていただきますが、当日にご回答へご対応できなかったご質問につきまして、こちらに掲載させていただきます。なお、株主様よりごいただいたご質問内容は、同様に公開欄に掲載の上、要約して掲載しております（お手紙や個別サービスに関するお問い合わせを除きます）。

大分類	小分類	ご質問概要	回答
報告事項	計画進捗	中国産肉用スマートフォン向けアプリONE PUNCH MAN 一撃マブアイドについて、業績への貢献がどの程度か。	報告タイトルの売上については報告しているため業績へのインパクト等はございませんが、当アプリは約1年前に中国産がリリースされた人気ゲームとなっております。日本版も2020年10月29日のリリースに向けて後継準備を進めております。
報告事項	事業報告	スマートフォン向けアプリONE PUNCH MAN 一撃マブアイドに関する開発について、Nintendo Switchへの移植の進捗状況はどのようか。	Nintendo Switch向けアプリゲーム 発売を延ばる懸念につきましては、引続き移植機に関する後継的な面について検討中です。
報告事項	事業報告	Bitball Inc.の経営は終了したのか。	Bitball Inc.の経営は終了したわけではありません。両社には今後の協力関係を構築し、両社が持つ強みを生かして運営してまいります。
報告事項	事業報告	2020年においてゲーム事業として行った開発およびその結果について。	ゲーム事業につきましては、各タイトルにおいて長期的な開発体制に注力しており、年々体制におきましても、開発力も維持することができました。当社では、他社同様に後継への準備の進捗も進めながら、ワンパルス等を中心とした開発を進め、新しい事業にも参入してまいり、2020年においてもユーザーの皆様へ新たなサービスを提供してまいります。
報告事項	事業報告	本年6月10日、スマートフォン向けアプリSINCE(SINCE)に関する、Bitball Inc.とワンパルスとの提携を締結し、事前登録を開始したことでワンパルスが中心で、現状の進捗は。	事前登録は終了済み、Bitball Inc.がワンパルスがワンパルスの中でも、上位に入る期待感を中国産スマートフォンのメーカーからいただいております。シノアリス中国版を大きく成功させるため、Bitball Inc.と協力し、中国産のワンパルスにも参入していただくよう準備を進めてまいります。
報告事項	事業報告	STRIVR株式会社、GPR Fundの設立の進捗がどのようか、また、ワンパルスとGPR Fundの提携は。	グローバルに活躍を期待される企業を積極的に投資するため、グリーベンチャーと株式会社GPR Fundが共同出資のインターネット投資プラットフォームの投資を実施し、STRIVRにおいては国内および海外アジア、インドのスタートアップへの投資を行うプラットフォームを運用し、GPR Fundにおいては北米を中心にVR/AR領域に投資を行うプラットフォームの投資を実施し、ワンパルスとGPR Fundの提携を進めてまいります。
決議事項	第2号決議案	監査等委員会設置会社に移行する目的の業務内容は何か、指名委員会設置会社に。	監査等委員会設置会社に移行する目的の業務内容は何か、指名委員会設置会社に。

### ■ 一体感を高めるため拍手ボタンを設置

バーチャル出席株主がリアル出席株主と同じ会議体に参加している一体感を得ることができるよう、議決権行使とは別に、「拍手」ボタンを設置

【画面イメージ】



The screenshot displays a GREE shareholder meeting interface. At the top right is the GREE logo. The main heading reads: 「ご賛同いただける株主様は拍手をお願いいたします」. Below this, two panels provide instructions for different attendance types. The left panel, titled 「物理出席の株主様」, instructs 「お席で拍手をお願いします。」 and includes a photograph of hands clapping. The right panel, titled 「インターネット出席の株主様」, instructs 「「拍手」ボタンを押してください。」 and shows a mobile app interface with a red-bordered button labeled 「拍手」. Below the button are tabs for 「賛同」, 「議決」, and 「議決権行使」. A text box below the tabs contains the instruction: 「300文字以内で入力してください。賛同は3回まで受け付けております。」. At the bottom of the app interface is a blue button labeled 「次へ」.



#### ■ 実施に向けて

- ・ 自社株主総会の最適解を
- ・ 株主総会の事前/事後のコミュニケーションの充実化

## ■ グリーのバーチャル株主総会をもっと知りたい

〈寄稿で読む〉

- **双方向参加型の運営実務**  
「バーチャル株主総会実施への道のり  
ーGREE株式会社ー」  
(別冊商事法務NO.457 2021年2月26日刊行)
- **出席型の運営実務**  
「ハイブリッド出席型バーチャル株主総会の実施を終えて  
～株主総会担当者による実務視点～」  
(東京株式懇話会会報827号 (2020年11月号) )
- **双方向参加型と出席型の論点比較**  
「バーチャル株主総会にみる対話の深化」  
(別冊商事法務NO.457 2021年2月26日刊行)

〈オンデマンド動画で知る〉

配信ページへアクセス

